

# のびようよ

学校だより 富山県立となみ東支援学校

富山県砺波市福山1149 TEL 0763-37-1553 FAX 0763-37-1554

URL <http://www.tonamihigashi-sh.tym.ed.jp> E-mail [tonamihigashishien@ed.pref.toyama.jp](mailto:tonamihigashishien@ed.pref.toyama.jp)

## 新しい季節に向けて

教頭 書川 あゆみ

春を告げる花の一つであるチューリップの球根を植えてから3か月ほどが経ちました。チューリップの球根は、冬の間、土の中でしっかりと寒さを感じることで花芽を成長させ、春に花を咲かせるための準備をしているといいます。3月を迎えて、花咲く春を待ち遠しく思う今日この頃です。

さて、3月は、今年度を振り返って、新たなスタートの準備をする時期です。教職員はもちろん、子どもたちも「こんなことができるようになった」「次はあんなことができるようになりたい」といった目標をもって新しい季節が迎えられるよう、一緒に準備を進めていきたいと思います。目標をもつことは、社会で生活するために必要な力の育成につながります。今後も、子どもたちを中心として様々な取組をともにしていきますので、引き続きのご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

## 学習発表会 10月19日(土)

### 小学部

小学部4名の児童は、「にほんごであそぼ～と東Ver.～」と題して、パズルや太鼓の演奏、富山の祭りのプレゼンテーションなど、それぞれの学習の成果を発表しました。最後はみんなで仲良く竜のパフォーマンスをしました。



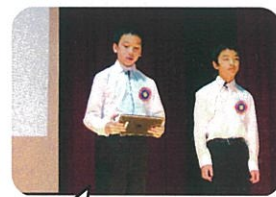
4分割パズルに挑戦しました



ふるさとの祭りを紹介しました

### 中学部

中学部のステージ発表「ほくたち！と東安全隊！」では、生活単元学習「災害について知ろう、考えよう」で学んだ防災についての知識や四季防災館での体験を、タブレット端末で発表したり実演したりしました。



地震について説明します



火事のときは？

もどらなーい

### 作品展

小学部、中学部それぞれの展示室で、図画工作や美術、作業学習などの取組の成果を展示しました。交流校である庄東小学校や般若中学校の作品も展示させていただき、個性豊かな作品から様々な魅力を感じ取ることができました。



小学部



中学部

校外学習に行こう

11月26日(火)

「社会のしくみと公共施設を知ろう」の学習の一環として、砺波消防署に行ってきました。消防署員さんの仕事や設置してある車両の役割について説明を受けました。「ホースの重さはどれだけですか？」と質問し、持ち上げてみることもできました。



器具や機械がいっぱい付いているね



ホース重たいな



チャンドラ号に乗りました

調理学習をしよう

生活単元学習で調理学習を行いました。今年度はホットケーキを作りました。作ったら食べるといふ見通しをもち、みんな意欲的に取り組めました。高学年の児童が材料を計量し、その後は、各自で泡立て器で生地を混ぜたり、お玉で生地をすくいホットプレートに入れたり、フライ返しでひっくり返したりしました。食べた後は、皿やボウル等を洗って片付けもしました。



熱いので気を付けながら



片付けにもチャレンジ



総合的な学習の時間「リサイクルをしよう」

総合的な学習の時間に、アルミ缶やペットボトルのリサイクル品回収を通じて福山地区の皆さんとの交流活動に取り組んでいます。生徒みんなで回収依頼のお便りと回収袋を手作り封筒に入れ、届けています。郵便受けに入れさせていだけていきますが、福山地区の皆さんに「ご協力お願いします」と伝えて直接お渡しできることもあり、貴重な学習の場となっています。



ご協力お願いします



郵便受けに入れます

出前授業

10月3日(木)

総合的な学習の時間「SDGsについて考えよう」の学習で、北陸電力株式会社高岡支店より講師をお招きし、「安くて安全で近代的なエネルギー」について「出前授業」をしていただきました。LEDテスターで電気を通す物と通さない物を調べたり自分で発電機を回して電球を光らせたりする実践などに、驚いたり喜んだりしながら楽しく取り組みました。自分たちの生活に身近な電気について目を向ける貴重な機会となりました。



発電させるぞー！



あっ！光った！

中学部 11月13日(水)、14日(木)

## 修学旅行

富山市民俗民芸村では、絵の具と筆を使って湯飲み茶わんの絵付け体験をしたり、展示されている作品を鑑賞したりしました。富山地铁ゴールデンボウルでは、ボウリングを体験しました。小矢部市の福祉作業所あけぼの第二では、仕事の様子の見学やタオル畳み体験をしたり、働いておられる方に事前に考えた質問をしたりしました。北陸新幹線の利用も貴重な経験でした。多くのことを体験し、たくさんの思い出ができました。実りある二日間となりました。



湯飲み茶わん絵付け体験



北陸新幹線に乗車

## 卒業おめでとう

卒業生作品と担任からのメッセージ



中2組 K・M  
「陶芸作品」

頑張る姿や成長をそばで見守ることができて、  
幸せな日々でした。卒業後も、心も体も元気で  
いてください。たくさんの思い出をありがとう！

中2組 担任

## 地域の専門家を招いての学習

12月5日(木)、12日(木)

国語科の授業の一環として、砺波市在住の島舞子先生(書人会師範)をお招きし、書道の指導をしていただきました。書き初めの学習では、より良い作品になるよう「とめ」「はね」など書字のポイントや文字のバランスなどを丁寧に教えていただきました。共同作品制作では、島先生が書かれた「桜梅桃李」の文字を囲むように一人一人が緊張しながら「自分」を表す一文字を書き、中学部生徒が心を一つにして作品を仕上げることができました。



専門家の筆運びを見る目が真剣！



一筆一筆、丁寧に書きました

## PTA親子のつどい

10月19日(土)

SEIBUスポーツクラブより梅野亜矢子先生をお迎えして、親子活動を行いました。バランスボールを使った運動やストレッチ等を紹介していただき、親子で楽しく体を動かして気持ちのよい汗をかくことができました。



みんなと一緒に運動してにぎやかでした



お母さんに手伝ってもらいながら

## 読書感想画の募集・展示

読書感想画を募集・展示しました。個性あふれる楽しい作品が集まりました。作品鑑賞の期間は、生活委員より全校児童生徒と教職員にメダルのシールが配られ、それぞれが好きな作品に貼りました。作品の雰囲気や世界観、丁寧な描き方や色使いなどについて、多くのコメントが寄せられ、児童生徒は自分の作品への感想を読んで、うれしそうなお様子でした。



読書感想画コーナー



どの絵にメダルを貼るのかな

## 全校ボランティア活動

児童生徒会執行部を中心に「全校ボランティア活動」を年間6回行いました。児童生徒全員が「何をしたいか」を考えて活動を決め、校内にあるゴミ箱洗い、校舎周りのくもの巣払い、校舎の清掃などに意欲的に取り組みました。



水洗いをしたゴミ箱を雑巾で拭いています



児童生徒玄関のマットの砂やほこりはらっています



思ったよりくもの巣がたくさんありました

## 受賞

第74回富山県をよくする会表彰

「団体の部」

となみ東支援学校 児童生徒会 「全校ボランティア活動」の取組

第31回全国特別支援学校文化祭

「造形・美術部門」

全国特別支援学校知的障害教育校長会長賞 小学部 高越 慎之介 さん



「春の風を感じよう」

## いじめ調査について ～生活指導部より～

いじめ防止等対策委員会を開催して確認した結果、今年度の本校でのいじめの認知件数は0件でした。今後も、児童生徒の様子への細やかな目配りを心掛けて指導に当たりたいと思います。

## 学校アクションプラン

「学校アクションプラン」として重点課題を設定し、目標達成に向けて取り組みました。

重点課題	取組状況	評価
【地域資源・人材を活用した学習活動の充実】	砺波の越中三助焼を活用した学習（小中学部児童生徒一人につき3回）、砺波市在住の書道師範による学習（小学部高学年児童及び中学部生徒一人につき2回）を行った。専門家から指導を受けることで学習活動が充実し、児童生徒が主体的に学習に取り組んだり学ぶことの楽しさを実感したりすることができた。	A
【災害や安全に対する意識を高める防災教育の充実】	①知る（非常口等の確認、非常食試食等／小中学部の授業で計13回）、②準備する（身を守るための基本動作の習得、必要な備えについて考える学習等／小中学部の授業等で計15回）、③訓練する（災害を想定した訓練、防災用品の使用等／計2回）の取組により、災害に備える力を高めることができた。	A

（評価基準 A：達成した B：おおむね達成した C：現状維持 D：現状より悪くなった）